

ちぐまや 市報

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
 koho@city.yamaguchi.lg.jp

平成21年度当初予算 P2
「定額給付金」
「子育て応援特別手当」の支給 P5



山口お宝展 貴重なお宝公開!
愛、深まる
山口お宝展
(説明は15ページ)



2009 4.1
April
No.84

1人当たりの 予算の使いみち

671億4,000万円

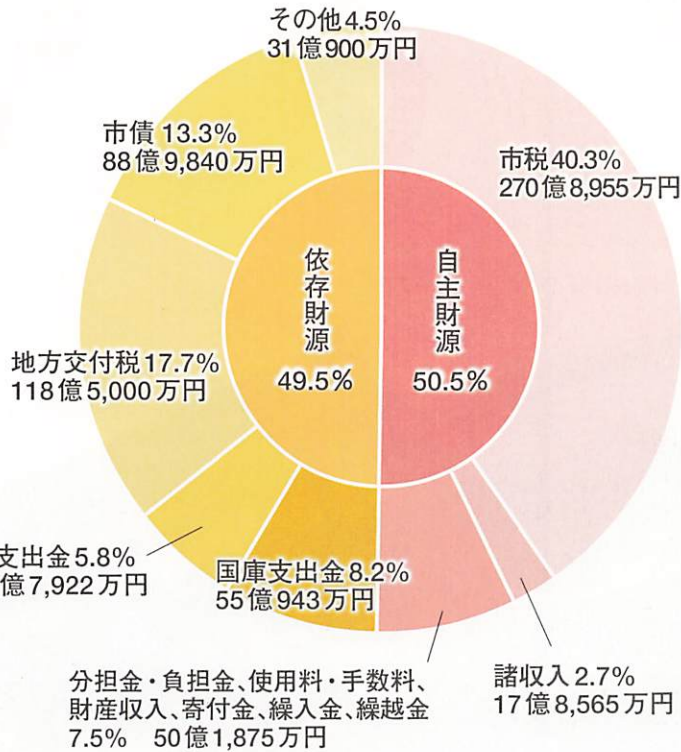
市民1人当たり 35万4,319円

※平成21年2月末現在の推計人口189,490人で算定

歳入

市税は景気悪化による法人市民税の減収等から前年度に比べ3.1%の減、市債は臨時財政対策債*(約9億3,000万円)の増加等により29.9%の大幅な増を見込んでいます。また財源不足を補うための基金繰入金、35.1%減の12億2,000万円に抑え、収支の均衡を図りました。

※臨時財政対策債…国が地方公共団体に交付する地方交付税が足りないため、不足額の一部をいったん地方公共団体に賄う借金のこと



歳入のグラフの用語

- 自主財源 市が自ら調達できる収入
- 依存財源 国や県からの交付金などの収入

市民1人当たりに換算した歳入 35万4,319円

国や県を経由する収入(依存財源) 17万5,450円		市が自ら調達できる収入(自主財源) 17万8,869円	
国庫支出金(一定の事業について、国が負担するお金) 2万9,075円	国	市税(みなさんからの税金) 14万2,960円	
県支出金(一定の事業について、県が負担するお金) 2万472円	市	諸収入(預金利子や市が融資した貸付金の返済金など) 9,424円	
市債(市の借金) 4万6,960円	県	その他(分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金) 2万6,485円	
	地方交付税(市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金) 6万2,536円		
	その他(地方譲与税、交付金等) 1万6,407円		

特別会計の予算内訳

区分	当初予算額	対前年伸率
国民健康保険	168億104万円	1.0%
後期高齢者医療	22億5,308万円	▲4.0%
老人保健医療	1億533万円	▲94.4%
介護保険	122億119万円	0.2%
介護サービス事業	1億786万円	▲20.8%
下水道事業	-	▲100.0%
土地取得事業	8,243万円	▲0.8%
駐車場事業	4,670万円	1.0%
小郡駅前第三土地区画整理事業	9億1,616万円	70.8%
農業集落排水事業	11億6,438万円	▲2.1%
漁業集落排水事業	1,945万円	▲54.5%
地域下水道事業	655万円	▲11.1%
国民宿舎	4,490万円	105.5%
特別林野	1,262万円	▲17.1%
合計	337億6,169万円	▲24.8%

特別会計の予算総額は、下水道事業が地方公営企業法を適用し、企業会計方式へ移行すること等から、24.8%減となっています。

特別会計の概況

一般会計の予算総額は、平成20年度に比べ20%増(借換債、繰上償還を除くと実質2.2%増)となりました。基金を取り崩し財源不足に対応するなど、引き続き厳しい財政状況にあるものの、急激な景気悪化を踏まえ、景気の下支えの一助となるよう、公共施設の整備費を増額しました。また医師確保対策や保育料の一部引き下げ等の生活者支援対策にも力を入れるなど、選択と集中により、メリハリのある「地域経済活性化・生活者支援対策」に配慮した積極型予算としました。

一般会計の概況

今年度の当初予算は、まちの魅力、活力、安心・安全の向上や、市民が主役のまちづくり、さらなる行財政改革を念頭に編成しました。施策の成果状況を常に意識し、市総合計画に掲げる「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち山口」の実現に向け、積極果敢に取り組みます。

問い合わせ 市財政課(☎083-1934-1275)

一般会計予算総額

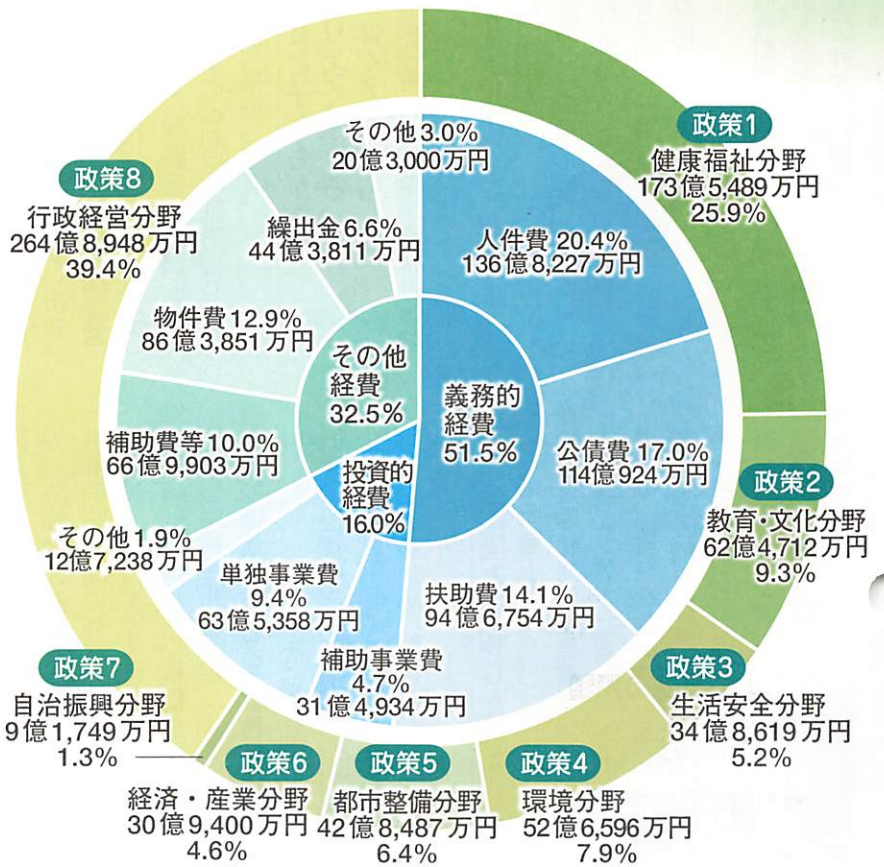
歳出

※各政策別の主な事業は、4ページ参照




義務的経費について、公債費は「市財政健全化計画」の取り組み等により、前年度に比べ1.7%減となりました。人件費は団塊世代の退職に伴う退職手当により4.1%増、障害者自立支援や生活保護等の社会保障関係費に当たる扶助費は6.4%増となりました。投資的経費は、地域経済の活性化にも配慮し、消防施設や生涯学習施設、地域交流センターの整備等について、12.6%増を確保しました。

歳出のグラフの用語

- 義務的経費** 制度により支出額や内容が定まる、削減が難しい経費
- 投資的経費** 道路・公園・学校などの建設や、災害復旧などの経費
- 公債費** 借入金(市債)の元金と利息を返済する経費
- 扶助費** 児童手当・医療扶助等、法令により対象者を支援する経費



市民1人当たりに使われるお金(市総合計画に掲げる政策別) 35万4,319円

政策1 健康福祉分野 支え合い健やかな暮らしのできるまち  9万1,587円	政策2 教育・文化分野 いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち  3万2,968円	政策3 生活安全分野 安心・安全な暮らしのできるまち  1万8,397円	政策4 環境分野 自然環境と調和した暮らしのできるまち  2万7,791円
政策5 都市整備分野 機能的な都市基盤が整い、発展していくまち  2万2,613円	政策6 経済・産業分野 市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち  1万6,328円	政策7 自治振興分野 ともに力をあわせてつくるまち  4,842円	政策8 行政経営分野 市民の信頼に応える行政経営(職員人件費、公債費を含む)  13万9,793円

経済対策、生活者支援対策

平成21年度当初予算の特徴として、急激な景気悪化を踏まえた経済対策、生活者支援対策に力を入れました。

また平成20年度補正予算で行った、経済対策と緊急雇用対策の大部分を21年度に繰り越す予定です。両年度の予算の一体化を通じ、地域経済の活性化に努めます。

【主な経済対策、生活者支援対策】

- ・プレミアム商品券発行助成事業
- ・市内商工団体が定額給付金の給付に併せて販売する「プレミアム付き共通商品券(地域商品券)」の事業費を一部助成します。(5ページ参照)
- ・公共工事の前倒し発注
- ・次年度以降に予定していた事業の前倒しを行い、地域経済の活性化を図ります。
- ・(湯田小プール改築事業、道路維持補修事業、単市土地改良事業補助金)
- ・地域活性化・生活対策臨時交付金事業
- ・国からの地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、地域経済の活性化を図ります。
- ・(秋穂地域生涯学習施設建設事業等)

【主な生活者支援対策】

- ・妊婦健康診査事業(4ページ参照)
- ・保育料の改定(一部引き下げ)(4ページ参照)
- ・心身障害者(児)施設等通所支援事業
- ・市外の自立支援施設への通所に必要な交通費を、助成します。

平成21年度の主な事業

一般会計の主な事業を、市総合計画の8つの政策に沿って紹介します。

1 支え合い健やかな暮らしの できるまち

■妊婦健康診査事業（1億9812万円）
母体や胎児の健康を守り、妊娠中の経済的な負担を軽減するため、公費負担での妊婦健康診査を5回から14回に増やします。

■医療施設・設備整備費助成事業
（6200万円）
輪番制で二次救急に対応する病院に、医療施設・設備の整備費を助成します。

■市立保育園管理運営、私立保育園運営
（18億2262万円）
保育料を改定し、保護者の経済的な負担を軽減するとともに、就労しやすい環境づくりを推進します。

2 いきいきと子どもが育ち、
人がよりよく生きる、
文化をはぐくむまち

■第66回国民体育大会開催準備推進事業
（42866万円）
平成23年の「おいでませ！山口国体」開催に向け、市民との協働組織である国体市実行委員会へ補助金を交付し、準備事業を推進します。



大会マスコット
ちよるる

■学校施設等耐震補強事業（1879万円）
第2次耐震診断の結果により、建物の耐震補強設計を行います。

■秋穂地域生涯学習施設建設事業
（11億2148万円）
秋穂地域で、生涯学習活動や地域活動の拠点となる施設を整備します。

■（仮称）やまぐちサッカー交流広場整備事業
（5億7283万円）
中山間地域の活性化に向け、旧八坂中を活用し、サッカー競技を中心とした施設を整備します。

3 安心・安全な暮らしの できるまち

■消防出張所庁舎建設事業
（3億2639万円）
阿知須・秋穂地域での宇部市・防府市への消防業務の委託を終了し、市直営の常備消防体制に移行するため、出張所を建設、増築します。

※阿知須は11月から、秋穂は平成22年4月から業務を開始予定
■高機能通信指令システム再整備事業
（2億8736万円）
既存の設備の老朽化に対応し、委託廃止後の管轄区域での迅速な通信指令を可能にするため、既存のシステムを再整備します。

4 自然環境と調和した暮らしの できるまち

■地球温暖化対策推進事業（400万円）
「山口市地球温暖化対策地域協議会」との連携・協働を含め、市民への情報提供や子ども対象の環境学習イベントなど、地球温暖化対策の取り組みを推進します。



体験型環境学習会の様子

■住宅用太陽光発電導入支援事業
（360万円）
太陽光発電設備の普及を促進するため、市内の住宅に設備を設置する場合、市独自で設置費の一部を補助します。（12ページ参照）

5 機能的な都市基盤が整い、 発展していくまち

■中心市街地核づくり推進事業
（9800万円）
中心市街地のにぎわいを創り出す核となる事業を支援します。

■新山口駅ターミナルパーク整備建設事業
（1億1025万円）
「新山口駅ターミナルパーク整備基本計画」に掲げる小郡都市核づくりの礎となる、先導的な基盤整備を進めます。

■コミュニティタクシー運行促進事業
（2500万円）
実証運行から本格運行へ移行した地域に、補助金を交付します。

6 市民生活を支え、 地域の活力を生む産業のまち

■アフターデスティネーション
キャンペーン推進事業（1000万円）
昨年7～9月に実施された「おいでませ山口デスティネーションキャンペーン」の実績を生かした事業の充実と新たな誘客の促進に取り組みます。

■食と農のネットワーク推進事業
（446万円）
市民が農業に触れる機会をつくり、農業への理解を深め、地元農産物への関心を高めるとともに、地産地消を啓発、食育を推進します。

■中心市街地活性化整備事業
（2億88350万円）
カラー舗装補修経費の一部支援、山口銀行山口支店跡地の購入等により、にぎわいのある中心市街地の形成に向けた整備を推進します。

7 ともに力をあわせて つくるまち

■徳地地域拠点施設整備事業
（2億3659万円）
徳地島地区の豊かな自然と恵まれた地域資源を活用し、地域住民の連携、都市住民との交流を図る施設を整備します。

■地域交流センター建設事業
（2億3760万円）
「仁保地域交流センター」の建設工事、「嘉川地域交流センター」の造成工事・実施設計を行います。

※いずれも、平成22年度完成予定

8 市民の信頼に応える行政経営

■中山間地域づくり推進事業
（1841万円）
「バイオマス」をはじめとした、中山間地域の地域資源を広域的に利用・活用する活動を支援します。

■コンビニエンスストア収納事業
（470万円）
コンビニエンスストアでの市税の納付を可能にし、利便性と期限内納付率の向上を図ります。（11ページ参照）

※詳細は、市ホームページ（表紙参照）をご覧ください。

対象世帯へ届く申請書を確認し、手続きをお忘れなく

暮らしと地域経済を応援



定額 給付金

景気後退に伴う市民のみ
なさんの生活への不安を
解消し、地域経済を支える
ため、給付金を支給します。

対象
平成21年2月1日時点の
住民基本台帳記録者、
外国人登録原票登録者
(不法・短期滞在者を除く)

給付額 12,000円/人(基準日時点で65歳
以上、18歳以下の方は20,000円)

申請・
受給者 原則、給付対象者が属する世帯の
世帯主(外国人は、各給付対象者)
※同居中の世帯員等も可

申請方法 4月6日(月)に対象の世帯へ郵送す
る申請書に必要な書類を添付し、次の
いずれかの方式で提出

- ・郵送申請方式 申請書等を市へ返送し、口座振込で
受け取り
- ・窓口申請方式 申請書等を各総合支所・地域交流セ
ンターへ提出、口座振込で受け取り
- ・窓口現金受領方式 申請書等を各総合支所の窓口へ提
出、現金で受け取り

申請開始 4月6日(月) 申請期限 10月6日(火)

支給方法・
開始 口座振替(原則)… 4月下旬から
現金受領 …………… 6月8日(月)から
(口座がない等、振込が困難な場合のみ、現金で受取可)

添付書類

- ・本人確認用… 運転免許証、パスポート(写真、住所
(いずれかの写し)のページ)、各種健康保険証、住民基
本台帳カード、その他公的機関発行
の身分証明書・氏名入り証書
- ※代理人申請 → 代理人の本人確認書類が必要
※世帯主口座への振り込み → 本人確認書類は不要
※外国人 → 外国人登録証明書を提出
- ・振込口座… 通帳の写し(口座名義、フリガナ、口
座番号が確認できる見開きページ)

「定額給付金詐欺」にご注意を!

給付金の支給手続きの開始に伴い、市職員をか
たる「振り込み詐欺」等の発生が予想されます。
支給に当たり、以下のようなことは絶対にあり
ません。不審に思った場合その場で答えず、市消
費生活センター(下記参照)へご連絡ください。

- ・市や県、総務省等から、ATM(現金自動預払機)
の操作、給付のための手数料などの振り込みを
依頼すること
- ・ATMを自分で操作し、振り込みを受けること

問い合わせ
市定額給付金コールセンター
<4月1日(水)~☎083-934-2910>
市消費生活センター
(☎083-934-7171)

多子世帯の生活を応援



子育て応援 特別手当

多子世帯の幼児教育
期の負担を軽減するた
め、手当を支給します。

対象
平成14年4月2日~17年4月
1日の間に生まれ、平成21年2
月1日時点の住民基本台帳に記
録された、第2子以降の子ども

給付額 36,000円/人

受給者 対象の子どもが属する世帯の世帯主

受給回数・方法 1回限り、口座振込

申請・
問い合わせ 4月6日(月)に該当の世帯主へ郵
送する申請書に必要な事項を明記し、
振込口座の氏名・金融機関名・支店名・
番号が確認できる通帳の写しを添
付の上、10月6日(火)までに郵送
で市児童家庭課(〒753-8650 亀
山町2-1 ☎083-934-2756)
※対象の子どもと第1子が別居中の場合、
医療保険の被保険者証の写し等も必
要。詳しくは、お問い合わせください。

定額給付金を手にしたら…

定額給付金支給に併せ
5/1(金)~
1割お得な プレミアム付き共通商品券
「ぶち得する券」発売

山口商工会議所、山口県央商工会、徳地商工会では、
市内での消費の拡大と購買の促進に向け、市内取扱
店で使える期間限定のお得な商品券を発売します。

- 発売価格 10,000円(1,000円券×11枚で1組)
・数 50,000組 ※1,000円お得です。
- 購入できる方・限度数 市内在住・在勤・在学者、1世帯5組まで
- 発売日時 5月1日(金)10時から(完売次第終了)
- 発売予定場所 山口商工会議所、市内各商工会、
大型店、商店街組合事務所等
- 使用期限 10月31日(土)

「ぶち得する券」市内取扱事業者を募集

- 対象 市内に店舗・事業所のある事業者
- 募集期間 4月17日(金)まで
※詳しくは、お問い合わせください。
- 問い合わせ 山口商工会議所(☎083-925-2300)、
山口県央商工会(秋穂☎083-984-2738、阿知須☎
0836-65-2129)、徳地商工会(☎0835-52-0026)



※定額給付金、子育て応援特別手当とも、平成21年2月1日時点で山口市の住民
基本台帳に記録がなかった場合、前住所地の自治体へお問い合わせください。

市政トピックス

「平成21年第2回市議会定例会」を開催

2月23日～3月18日の間「平成21年第2回市議会定例会」を開催しました。市長から「山口市・阿東町合併推進協議会の設置について」「協働によるまちづくりについて」「新山口駅ターミナルパーク整備について」等の市政概況の報告後、「平成21年度市一般会計予算」など55議案等が、市議会の議員・委員

員会から「市議会基本条例」「県史部合併特別委員会の設置について」など4議案が提出され、審議の結果、すべてが可決されました。

☎市議会事務局

(☎0833・9334・28854)

http://www.city.yamaguchi.jp/

gikai.org

「市スポーツ特別表彰」を行いました

2月24日、平成20年度に各種スポーツ競技の国際大会で優秀な成績を収め、市のスポーツ振興に寄与した方をたたえる「市スポーツ特別表彰」を行いました。平成23年開催「おいでませ！山口国体」での受賞者（下段）の活躍が、期待されます。

- ・小田桃花さん（山岳、小郡中）
- ・津守暁斗さん（山岳、大内中）
- ・有延大夢さん（卓球、野田学園中）
- ・平野友樹さん（卓球、野田学園高）
- ・井淵智さん（空手、山口県体育協会）

☎市スポーツ振興課

(☎0833・9334・28873)

「市協働のまちづくりシンポジウム」を開催

3月15日、山口南総合センターで開催した「市協働のまちづくりシンポジウム」では、4月施行の「市協働のまちづくり条例」の理念を知ってもらい、「協働によるまちづくり」について市民と行政が共に考えるきっかけとなるよう、まちづくりのさまざまな主体の役

割などについての講演やパネルディスカッションが行われました。市では今後、市民のみならずとも条例の制定目的「個性豊かで活力のある自立した地域社会」の実現を目指します。

☎市協働推進課

(☎0833・9334・28895)

「市美術展覧会」を開催

2月26日～3月8日の間、市民会館で「市美術展覧会」を開催しました。「全体的にレベルが高く、よくまとまっている」と審査で総評された210点の応募作品から、21点が入賞しました。

大賞となった洋画「S-I-J-I-M-A」は、不思議な形の動物たちを描き、見る者を幻想的な世界へと引き込む作品。作者の河村康子さんは「この絵を描くきっかけとなったのは、孫と訪れた動物園で動物たちの優しい眼に魅せられたこと。静けさの内に漂う静かな空気が、そこに共存する者たちの平和を表現したかった」と語りました。



大賞作「S-I-J-I-M-A」の前で、受賞の喜びを語る作者の河村さん

☎市文化政策課

(☎0833・9334・2718)

4月から、市役所の組織が変わります！

- ☞ 中山間地域づくりに関する事業の推進に向け「市中山間地域活性化推進室」を設置
■連絡先 ☎083-934-2728
- ☞ 入札契約管理機能の充実に向け「市監理課」を「市契約監理課」に改称
■連絡先 ☎083-934-2710
- ☞ 環境衛生業務の充実のため「市環境衛生課」を新設、循環型都市の実現に向け「市ごみ対策課」を「市資源循環推進課」に改称
■連絡先 市環境衛生課（北部地域☎083-941-2176、南部地域☎083-973-8136）、市資源循環推進課（☎083-941-2185）
- ☞ 公民館と出張所機能を有する「市地域交流センター」を設置（市報2月15日号参照）
※大殿、白石、湯田、小郡、秋穂、阿知須、徳地の各地域交流センターは、旧公民館機能のみ
- ☞ 「市上下水道部」を「市上下水道局」に改称し、再編
・「市料金課」を「市上下水道総務課」に統合
・「市業務課」「市営業課」「市水道建設課」「市下水道建設課」を整理・統合し「市水道整備課」「市下水道整備課」を設置
※申請・届出場所や電話番号等は、変わりません。
■連絡先 市上下水道総務課（☎083-933-6663）

第14回 中原中也賞

川上 未映子

「先端で、さすわ

さされるわ そらええわ」

日本の近代詩史に偉大な足跡を残した山口市出身の詩人
中原中也の業績を永く顕彰するため創設された中原中也賞。

2月14日に行われた最終選考会では、全国から応募のあつた184作品の中から、川上未映子さんの「先端で、さすわ
さされるわそらええわ」の受賞が決定しました。



先端で、さすわさされるわそらええわ

一日は憂鬱でありやくそく、叱責でありときどき逢瀬であり、自分と同じで
かさ質量のずだ袋を引きずって、ずーるずーる歩く行為であって、それがわた
しのコーヒーの飲めやん癖とどう関係しているんかということとはまったく考えた
くないなあ。

電車にのったら顔中にポン菓子の乾いて甘いであろう粒粒をつけている人がい
て、しんどなる、わたしはってゆったら昨日の夜中、でっかいシイタケの毛の
長い、毛というのか、茂ったヘタ、ヘタというのでしょいか、茎、それを、さ
こん、さこんと切っているとすべてが黙ってる、それは夜の帰りみち、夜じゅう、
その夜のすべてにろくの匂いがずっとして、3月6日に捨ったからろくという
名にしたのです、その匂い吸い込むと匂いはおでこの裏の広場に溜まってはに
じみ溜まっては鼻の穴あたりでじんじん身を震わせ、いろんな映像をかつし
ゃかつしや見せしめる……

受賞を受けて

生まれてきたことにはじまり、言葉と言葉以外のものが含み合いながら進んでゆくこの人生を、なかつたことにはもうできません。十代で出会った中也の詩は、そんなあきらめと応答をただ繰り返すあてのない海原へと漕ぎ出す勇氣と、見たこともなかつた世界の美しさの一部をわたしにくれました。

「一つのメルヘン」の、蝶が飛びつ一文に触れたときに、何かが音をたてて更新されてゆくあの感覚。そして静脈管のなかを前身してゆく春の夕暮れ。悲しくて仕方なかつた中也の悲しさ、中也が見つめ見つめられた悲しみが、ゆるやかに感染して我々の静脈管の中をもまた、前進しつづけてゆくのだろつと思えます。

このたびは中原中也賞を、ありがとうございました。



写真：篠山紀信

川上未映子さん 32歳

東京都在住

音楽家、女優、文筆家、小説家、詩人と多彩な顔を持ち、小説「乳と卵(ちちとらん)」では、平成20年第138回芥川龍之介賞を受賞

従来の詩の概念をはみだした、渦をまいて展開する力動的な語り口に高い評価が集まった。川上さんの出現によって、新しい詩の領域が切り拓かれたことに強い感銘を受けた。(選考委員談)

中原中也生誕祭「空の下の朗読会」

- 日時 4月29日(水・祝) 13時~15時
 - 場所 中原中也記念館前庭(湯田温泉一丁目11-21)
 - 出演 小室等、及川恒平、四角佳子、こむろゆい
- ※入場無料(記念館への入館も無料)
朗読を希望する方は、12時30分から会場で受け付け

企画展「第14回中原中也賞」

- 受賞者 川上未映子さんや、過去の受賞者の活動を紹介。
- 期間 4月22日(水)~7月20日(月・祝)
 - 場所 中原中也記念館(湯田温泉一丁目11-21)

第14回中原中也賞贈呈式・記念講演

- 期日 4月29日(水・祝)
- 場所 ホテルニュータナカ(湯田温泉二丁目6-24)
- 贈呈式 16時30分~17時
- 記念講演 17時20分~18時20分
佐々木幹郎氏(詩人)「中原中也ーフランスへの旅」

- 問い合わせ 生誕祭・企画展…中原中也記念館(☎083-932-6430) / 贈呈式…市文化政策課(☎083-934-2717)



グラフの国の数を見ただけで、山口は小さな地球のように見えるでしょ。

会長

ふるかわ あやこ
古川綾子さん(湯田)

市内在住の留学生を、市民とのさまざまな交流を通じ支援する「山口留学生交流会」。「留学生との感動体験が、私の元気の源」と語る古川会長に、お話を伺いました。

● 設立のきっかけは？

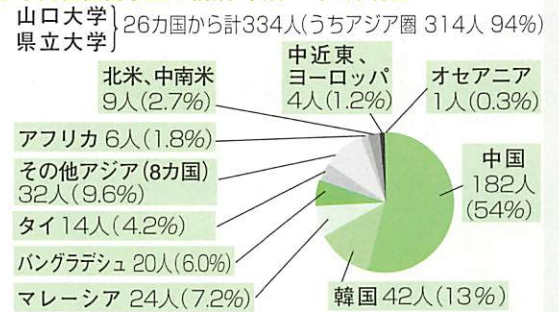
平成6年11月、留学生が市民との交流を通じ友好を深め、安心して山口に住めるよう支援するため、「山口留学生交流会」は設立されました。

国連が定めた「国際家族年」に当たったこの年、留学生を家族のように迎えようと始まった活動も、今年で15年目となります。

● どんな活動をしていますか？

設立の年、留学生が見知らぬ土地で買い物に困っているのを知り、未使用の石けんやタオル

● 市内在住留学生の構成 平成20年3月現在



と留学生が、家族ぐるみで親睦を深める「子育て家庭との交流会」を開催。夏はそうめん流し、冬はもちつきや各国の伝統料理を囲んでの昼食交流会、子どもたちの折り紙遊びなどを楽しみました。

● 留学生交流の素晴らしさとは？

「文化は両国の心をつなぐ」と確信したのは、大陸貿易で国際都市として栄えた大内氏治下の山口を訪れた明の使節、趙秩が、山口の景勝地10カ所を詠んだ「山口十境詩」の詩碑を中国人留学生と訪ねた時です。彼は「同じ土を踏んでいることを、趙秩はどう思っているでしょう。とても不思議に思いました」と、感慨深げに話してくれました。

また「留学生バスツアー」で瑠璃光寺五重塔を拝観した時、韓国人留学生に「あなたの国から伝わった文化を、山口市民は今でも国や県・市指定の文化財として大切にしています」と伝えると、「もっと日本とかかわりを勉強してくればよかった。正直、来ることを快く思っていなかった日本への印象が、変わりました」と笑顔で応えてくれました。「ふるさとの歴史や文化を知ること

で、異国の人と打ち解け合える」感動を、ぜひ山口のみならず、知ってほしいですね。



毎年行うりんご狩りは、りんごが生産されていない国の留学生のいい思い出に。

● 今後の展望は？

先ごろ国は、知的国際貢献として平成32年までに留学生30万人を迎える計画を発表しました。現在、市内などに住む留学生が、1000人になる計算です。

夫婦や家族で留学するケースも増え、これまで取り組んできた留学生の住まいなどの生活環境の改善に加え、これからは育児や子育て環境の整備、幅広い市民との交流も大きな課題です。これらの解決のためにも、留学生の支援組織を見直し、行政や大学、関係機関、団体などの連携を図り、留学生にとっても安心・安全な、住みやすい山口の実現を目指します。かつて、フランス・コサビエルが訪れた山口を、留学生にも気に入ってもらいましょう。

4月の持ち込みイベント

- ◆ **猫の譲渡会** by よつばの会
野良猫の里親探し、飼い方の指導。避妊手術も支援
● 日時 4月5日(日)10時～15時(申込不要)
- ◆ **しっぽ道場** by 肉球生活向上委員会With Wan
ペットアドバイザーによる飼育やしつけの相談会
● 日時 4月12日(日)10時～12時(申込不要)

- ◆ **チャレンジショップ** by 山口地域就労継続支援事業所
障がい者の芸術作品、アクリルたわしなどを販売
● 日時 4月16日(木)、17日(金)10時～16時
- ◆ **ビーズはあな ビーズ体験教室&作品販売**
by NPO法人ラブコミュニティーライフ あかり山口作業所
ビーズ作品を作る体験教室やビーズ製品などの販売
● 日時 4月18日(土)10時～16時(申込不要)

「あかるさいっばい いきいきいっばい おもいやり いっばい」を学校教育目標に、239人の子どもたちが元気に学ぶ秋穂小学校。

異学年の子どもたちで班を作り取り組む、毎日の掃除や学期ごとの集会活動、ふれあい給食などを通じ、上級生は下級生をいたわり、下級生は上級生を敬う思いやりの心を養っています。また日本語の美しさを味わい、人や自然に優しい気持ちを育ててもらえるよう、金子みすゞの詩を毎月一編覚えていきます。

地域との連携も盛んで、3年生は「山口市秋穂地区生活改善実行グループ連絡協議会」の指導のもと、「嫌いな食べ物アンケート」第1位のにんじんを使ったジャムを作り、おいしく食べました。2年生は昨年4月、「秋穂八十八ヶ所お大師まいり」のお接待で出される「ささげ豆むすび」と菜の花の胡麻和え作りに挑戦し、その様子を「全国『みどりの愛護』のつどい」で行啓中の皇太子殿下が視察されました。4、5、6年生は、教員志望の山口大学の学生にクラブ活動を指導してもらい、活動意欲を高めています。



「校長先生の前で詩を音読できたら、ミニ賞状がもらえる」と、毎月200人余りの子どもたちが列をなし押しかけます。



異学年の班で取り組む運動会種目「しっぽとり」は、大盛り上がり！

わがまち 自慢!

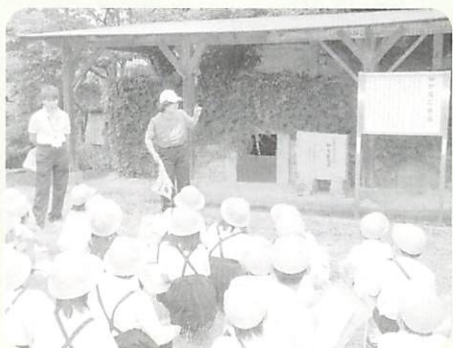
by 秋穂小

社会科で学習した「加茂の石風呂」と「県内海栽培漁業センター」を紹介します。

加茂の石風呂

〜見学新聞より〜

「初めて見て、びっくりしました。石で組み合わさっていて、ぼくも入ってみたいと思いました。昔の人の知恵はすごいなと思いました。秋穂には古いものがたくさん残っているのだから、これからもぼくたちの手で守っていききたいです」



県内海栽培漁業センター

秋穂の代名詞「車えび」のほか、クロダイ、ヒラメ、トラフグなどの「育てる漁業」を学べます。



ヒラメを手にとって

山口を元気にする人やグループの情報を
お寄せください!

企画編集 NPO法人ゆにーく
☎090・7128・6018
FAX 083・989・4193
✉3nogag1@s-plan.net



さぼらんて情報

市民活動支援センター さぼらんて
道場門前一丁目2-19

☎083-901-1166 FAX 083-901-1165

☒http://www.saporant.jp/

市民活動充実講座「団体とボランティアのいい関係」**無料**

「新たな会員やサポーターが増えたら」「もっと活動を知ってほしい」と思う団体と一緒に、ボランティアを受け入れる際の心構えなどを考えます。

- 日時 5月9日(土)13時~15時
- 講師 山本貴広氏(青年海外協力隊OB)
- 対象 市内を中心に活動中の市民活動団体のスタッフなど、ボランティアの受け入れに関心のある方20人(先着順)
- 託児 有(要予約) ●申込期限 4月28日(火)

お知らせ

「新山口駅ターミナルパーク整備基本計画」策定

市では、小郡都市核づくりの先導的な基盤整備と位置付ける「新山口駅ターミナルパーク整備」の具体的な内容を示した計画を策定しました。

今後は、計画に基づく整備を着実に進めていきます。

閲覧場所 各総合支所市政情報コーナー、各地域交流センター

※市ホームページ(表紙参照)でも閲覧可

問 市ターミナルパーク整備部計画課
(☎083-941-0100)

「市協働のまちづくり推進委員会」の委員募集

4月から「協働によるまちづくり」と「市民の参加」を進める基本的なルール「市協働のまちづくり条例」が、施行しました。

同条例の適切な運用等について、市民の立場から意見や提言をいただく「市協働のまちづくり推進委員会」の委員を募集します。

対象 年6回程度予定の会議に出席できる、満18歳以上の市内在住・在勤・在学者5人程度(高校生を除く)

※委員を追加募集する場合有

任期(予定) 5月～平成23年3月31日

申 4月30日(木・必着までに、〒住所、氏名、年齢、電話番号、市外在住者は勤務先または通学先の住所・名称を明記し「協働によるまちづくりを進めるには」がテーマの作文(800字程度)を添付の上、市協働推進課(山口総合支所☎083-934-2965 FAX083-934-2702

kyodo-s@city.yamaguchi.lg.jp)

阿知須「いぐらの館」開館一周年記念古布の布絵展

和風の古布で作られたキルト絵を、展示します。

日時 4月10日(金)～21日(火)10時～16時※15日(水)、16日(木)は休館

料金 無料

所 阿知須「いぐらの館」(阿知須3-4-25 ☎0836-65-2403)

● 山口総合支所
● 小郡総合支所
● 秋穂総合支所
● 阿知須総合支所
● 徳地総合支所

〒753-8650	〒754-8511	〒754-1192	〒754-1292	〒747-0292	〒753-8650	〒754-8511	〒754-1192	〒754-1292	〒747-0292
龜山町2-1	小郡下郷609-1	秋穂東6570	阿知須2743	徳地堀1744	083-9922-4111	083-9973-2411	083-984-2121	083-65-4111	083-52-1112



粗大ごみ、家電リサイクル対象品の処分方法

■問い合わせ 市資源循環推進課(☎083-941-2185)

ごみに関する問い合わせはこちら

市ごみ情報ダイヤル
平日8時30分～17時15分
(☎083-902-0033)

粗大ごみ

- 指定収集袋に入らない燃やせるごみ
- 1辺1m以上の燃やせないごみ、金属・小型家電製品



自治会などのごみステーションには、出せません。

以下の手順で、処分してください。

- ①専用電話で申し込む。(☎083-941-0053)
- ②申し込みの際、案内される市の窓口で料金を支払い、粗大ごみ処理券(シール)を受け取る。
- ③指定される収集日に、屋外(家の前)に出しておく。
※アパート、マンションの場合、1階の出入口口付近
※市の処理施設に、直接持ち込むこともできます。

家電リサイクル対象品

- エアコン
 - 冷蔵庫、冷凍庫
 - テレビ(液晶・プラズマテレビを含む※)
 - 洗濯機
 - 衣類乾燥機※
- ※4月1日から追加



自治会などのごみステーションには、出せません。

以下のいずれかの方法で、処分してください。

- ・購入・買い替え等を行う店舗に、引き取ってもらう。
 - ・郵便局でリサイクル券を購入し、指定引取場所(※1)か、市不燃物中間処理センター(宮野下1782-1)などの市の施設へ持ち込む。(※2)
- (※1) センコー(朝田601-24☎083-921-2361)、梁川 鋼材(防府市高倉二丁目6-5☎0835-23-7763)
- (※2) 市の施設に持ち込んだ場合、リサイクル料金とは別に1,500円の手数料が掛かります。

ごみステーションから、ごみや資源物を持ち去ることはできません

マイバッグでのお買い物にご協力を
4月1日から、県内の大型食品スーパーを中心に、レジ袋の無料配布が中止されます。

■重点目標 子どもと高齢者の交通事故防止、全(すべ)ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、自転車の安全利用の推進、飲酒運転の根絶 ■問い合わせ 市生活安全課(☎083-934-2765)

4/1 から コンビニエンスストアなどで、市税等を納付できます



4月1日から、コンビニエンスストア(以下 コンビニ)や中国5県内の郵便局、ゆうちょ銀行で、市税等を納付できます。納付書に記載された金融機関、各総合支所でも、引き続き納付できます。

■問い合わせ 市収納課(☎083-934-2739)

対象となる市税等の種類

固定資産税・都市計画税、市県民税(普通徴収)、軽自動車税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料

納付できるコンビニ(五十音順)

エーエム・ピーエム、エブリワン、MMK設置店、くらしハウス、コストストア、コミュニティ・ストア、サークルK、サンクス、スーパー北海道、スリーエイト、スリーエフ、生活彩家、セイコーマート、セーブオン、セブンイレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ポプラ、ミニストップ、ヤマザキデリーストアー、ローソン

コンビニで納付できる場合

納付書の表面に、バーコードが印刷されている

コンビニで納付できない場合

納付書の金額を訂正した/破損や汚れなどによりバーコードが読み取れない/納付書に記載してある金額が30万円を超える/納付書に記載してある納付書使用期限を過ぎた



他の変更点

- ・納付書を、冊子にまとめたものから、1枚ずつの「単票形式」に
- ・全期前納用の納付書はなくなりました。全期前納を希望する場合、期別の納付書をすべて持参の上、お支払いください。

農地を転用するときは許可申請が必要です

農地を売買・賃貸するときや、建物の建築、駐車場の造成、植林など、農地以外の目的で利用するときは、農地法の規定による「許可申請」が必要です。

■申し込み・問い合わせ

市農業委員会事務局(☎083-934-2882)

【4月1日からの申請についての変更点】

これまで県が行ってきた農地転用の許可事務のうち、農地の面積が2ha以下のものについては、4月1日から市が行うことになりました。

■申請時に必要な提出書類の部数

2部→1部

【平成21年度の転用申請受付締切日】

4月23日(木)	10月27日(火)
5月28日(木)	11月18日(水)
6月26日(金)	12月25日(金)
7月29日(水)	1月26日(火)
8月27日(木)	2月23日(火)
9月25日(金)	3月25日(木)

【農地の転用の際は、必ず事前に連絡を】

経営移譲年金受給者は、農地を転用すると受給が停止する場合があります。転用の際は、必ず事前にご相談ください。

ご覧ください

山口市の広報番組 4月の放送予定です

※「発見!やまぐち」「やまぐちしま専科」の放送時間が変わります。



ラジオ番組 Radio Program



シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	4/1(水)～15(水) ①
月、水、金、日	7:35 ※12:25 21:50
火、木、土	※7:55 12:05 ※22:10

曜日	4/16(木)～30(木) ②
月、木、日	7:35 12:05 ※22:10
火、金	7:35 ※12:25 21:50
水、土	※7:55 12:05 21:50

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

① 子どもと一緒に楽しもう
～子どもの居場所づくりを通じて～

② 4月1日「山口市男女共同参画センター」がオープン!

info
「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜 9時55分から4分間放送

1・8・15日 「がん検診、受診しませんか？」

22・29日 「歴史シリーズ」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

5・12・19日 「愛、深まる『山口お宝展』」

26日 「春の森で健康になろう」

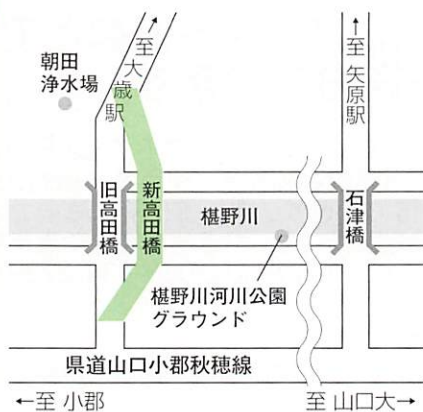
○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1
市広報広聴課あて
☑ koho@city.yamaguchi.lg.jp

4月24日(金)15時 新「高田橋」開通

4月24日(金)15時、大歳・平川地区を結ぶ、新「高田橋」が開通します。

※旧「高田橋」は、新高田橋開通まで通行可



☎市道路河川建設課
(☎083-934-2888)

中小企業短期特別資金 融資・利子補給

詳しくは、お問い合わせください。

【中小企業短期特別資金融資】

■用途 運転資金

■融資限度額・利率 1事業者当たり
400万円以内/年1.8%

■返済期間・方法 7カ月以内/一括

■申込期限 7月31日(金)

■申込先 山口・西京・みずほの各銀行、山口・西中国の各信用金庫

行、山口・西中国の各信用金庫

【中小企業短期特別資金融資利子補給】
融資元金と利子を完済後、その利子の全額を助成します。

■申込先 所定の様式に必要書類を添え、市商工振興課

◆いずれも

☎市商工振興課(山口総合支所 ☎083-934-2812)

「県健康福祉祭美術展」 作品募集

■部門 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

■応募資格 60歳以上(昭和25年4月1日以前に生まれた方)のアマチュアが創作した未発表作品

■申込 5月1日(金)までに、市高齢障害課(山口総合支所 ☎083-934-2793)、各総合支所総合サビス課

「ねんりんピック俳句 交流大会」作品募集

9月6日(日)、北海道恵庭市で開催される俳句大会への作品を募集します。投句料は無料です。

詳しくは、お問い合わせください。

■申込 4月30日(木・消印有効)までに、実行委員会事務局(☎0123-333-3131 FAX 0123-391-2715)

3・3131 FAX 0123・391・2715)



住宅用太陽光発電システムの設置を支援します

市では地球温暖化の防止に向け、太陽光発電システム設置費用の一部を補助します。

※詳細は、市環境保全課または市ホームページ(表紙参照)で、ご確認ください。

●対象者(以下のすべてに該当する方先着順)

- ・4月1日から、市内の住宅(市民が自ら居住するための家屋で、事務所や店舗などの併用住宅を含む)に新たに太陽光発電システムを設置する方または太陽光発電システム付き住宅を新たに購入する方
- ・市税を完納している方

●対象となる太陽光発電システム

太陽電池の最大出力が10kw未満で、電力会社と電力受給に関する契約を締結するもの(未使用品に限る) など

●補助額(出力1kw当たり) 1万円(上限4万円)

●申し込み 設置工事の前(住宅を新たに購入する方は、住宅の受け取り前)に、必要書類を添付の上、市環境保全課

【補助制度についての事業者向けの説明会(申込不要)】

●日時 4月6日(月)14時から

●場所 市不燃物中間処理センター(宮野下1782-1)

●問い合わせ 市環境保全課(〒753-0214大内御堀496 市清掃工場内 ☎083-941-2180
✉kankyo@city.yamaguchi.lg.jp)

誰もが暮らしやすい社会を目指して 4月2日は「世界自閉症啓発デー」

自閉症をはじめとする発達障がいへの理解を深め、みんなで支え合う社会を築いていきましょう。今後、市報15日号で3回にわたり発達障がいについてお伝えします。今回は、自閉症の特徴について紹介します。

【自閉症】

先天性の障がいで、見たり聞いたりすることや感じることを、障がいのない人と同じように理解することが難しく、人とかわることや自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちをくみとることがとても苦手です。行動も周囲から見ると、自分勝手に見えることがあります。

■主な症状

言葉の遅れ、意思疎通の障がい、対人関係・社会性の障がい、パターン化した行動、こだわりが強い

発達障がいの方には、周囲の理解のもと、環境の整備や早い時期から能力を伸ばすための療育等が必要です。

■発達障がいの相談窓口

山口県発達障害者支援センター(仁保中郷50 ☎083-929-5012)

■問い合わせ 市高齢障害課(☎083-934-2794 FAX083-934-2647)

司法書士によるサラ金・ヤミ金無料法律相談会

■日時 4月4日(土) 10時~16時 ■電話番号 ☎0120-003-821

■問い合わせ 山口県青年司法書士協議会 (☎0835-22-6533)

松竹新派名作劇場
「女の一生」

明治の終わりから終戦直後の激動の時代を生きた女性を描く「女の一生」。劇作家 森本薫の不朽の名作を、波乃久里子、風間杜夫などの俳優陣が演じます。



風間杜夫



波乃久里子

■日時 7月15日(水) 18時30分開演
(30分前開場)

■料金(全席指定) S席:6000円/A席:5000円/B席:4000円

※工二一会員:各3000円引き/当日券各3000円高(前売りが完売の場合、当日券の販売なし)

■チケット 4月18日(土)発売開始

■会場 市民会館
(☎0833-9233-1000)

菜香亭市民ギャラリー
「山口市の躍動」写真展

市内の風景写真約40点を、展示します。(無料)

■日時 4月8日(水)~13日(月) 9時~17時(初日のみ12時から、最終日のみ16時まで)

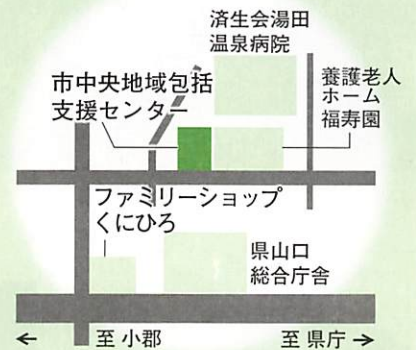
■会場 菜香亭(天花一丁目2・7番)
(☎083-934-3312)



4月1日から
高齢者のみなさんの身近な相談・支援機関
「市中央地域包括支援センター」開設

「市地域包括支援センター」では、高齢者が安心して暮らせるよう、介護予防や相談業務など、さまざまな支援を行っています。地域に密着した相談・支援機関としての機能の充実を図るため、大殿・白石・湯田地区を担当地域とし、業務を民間委託した「市中央地域包括支援センター」を、4月1日から開設します。

■問い合わせ 市地域包括支援センター (☎083-934-2758)



●「地域包括支援センター」とは

住み慣れた地域で高齢者のみなさんが安心して暮らせるよう、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員などが、総合的に支援する機関です。



■地域包括支援センターの主な役割

- ・自立して生活できるよう支援します。(介護予防ケアマネジメント)
- ・関係機関との連携を支援します。(包括的・継続的ケアマネジメント)
- ・高齢者のさまざまな問題について、相談に応じます。(総合相談支援)
- ・高齢者の権利を守るための支援をします。(権利擁護)

●地域に密着した相談・支援機関を目指して

平成23年度までに、北東部・鴻南・南部の3圏域内に4カ所のセンターを設置し、業務の民間委託を進める予定です。これにより高齢者の居住地に近い場所で支援できるほか、相談窓口の開設時間の日数・時間を延長できます。また緊急時の連絡体制を整えることで、24時間相談支援できます。

「市中央地域包括支援センター」は、その先駆けとなる施設です。



●センター業務を民間委託した後の市の業務

地域支援の体制づくり等、市全体にかかわる業務や各センターの統括的な役割を担うほか、従来の業務である高齢者の相談支援を行います。

●市中央地域包括支援センターの相談窓口

■開設時間

月曜~土曜(祝日、年末年始を除く)
8時30分~18時
※土曜は17時15分まで



所在地、電話番号	担当地域
朝倉町 5-4 ☎083-934-3338	大殿、白石、湯田

●その他のセンターの相談窓口

■開設時間

月曜~金曜(祝日、年末年始を除く)
8時30分~17時15分

名称(所在地、電話番号)	担当地域
市地域包括支援センター(山口総合支所) ☎083-934-2758)	仁保、小鯖、大内、宮野、吉敷、平川、大歳(大殿、白石、湯田※)
市地域包括支援センター小郡分室(小郡下郷609-5小郡保健福祉センター内) ☎083-974-5128)	陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、嘉川、佐山、小郡、秋穂、阿知須
市地域包括支援センター徳地分室(徳地総合支所内) ☎0835-52-0670)	徳地

※高齢者の虐待についての通報や、新規の介護予防ケアプラン作成の申し込みといった窓口業務については、大殿・白石・湯田地区も担当

教えてドクター！

科学の楽しさを伝える「長州科楽維新プロジェクト『科楽奇兵隊』」が、井関小3年生の理科の授業を訪れました。自分たちで考えた設計図を基に作業を始めた子どもたちは「ここどうするの？この後は？」とドクターに聞きながら、時間がたつのも忘れてプランコやメリーゴーランドなどのおもちゃを作っていました。(3月9日)



本物の芸術を体験！

徳地の柚野木小で、文化庁の「本物の舞台芸術体験事業」として「和泉流狂言 三宅狂言会」による公演が行われました。狂言の説明を聞いた後、児童と先生が、狂言師と共演。参観に訪れた地域のみなさんは、子どもたちの真剣な演技に、温かな視線を送っていました。(2月16日)

おいしくできるかな

小郡公民館で行われた「小郡ウィークエンドアドベンチャー(あどべん)」のぎょうざ作り。参加した60人の子どもたちは、チーズやかまぼこ、餅など、それぞれ持ち寄った食材も一緒に包んでいきました。どんな味になるのか、食べるのを待ちきれない様子でした。(3月7日)



山口市民特派員 まちかど レポート

2・3月の主なできごと
市民特派員からのまちの話題を
募集しています！



みんな一緒に踊りましょ！

秋穂地域の市大海総合センターで「生涯学習フェスティバル」が開催され、公民館の自主学習サークルが、ステージ、絵画や書道の作品展示、地域ぐるみのバザーなど、日ごろの成果を発表しました。ステージ上の知り合いに手を振ったり、一緒に踊ったり、観客と発表者が一体となっていました。(3月1日)



青空で澄み渡る空気の中、山口徳地青少年自然の家で行われた「森林セラピーミニコンサート」。会場のあちこちに春の息吹が感じられる中、二胡奏者 王丹さんが日本の流行歌や中国の伝統曲を奏でる美しい音色に、来場者はうっとり聞きほれていました。(3月15日)

山を包み込む、春呼ぶ音色



はい、分かったよ!

中央公園で、公共交通に興味を持ってもらうための「来て、見て、さわって、知ってもらおう」イベントが開催され、さまざまな催しに多くの人々が参加しました。展示されたバスの中で行われた公共交通に関するクイズでは、「走行中のバスの中で、歩いてもいいの?」との問いに、子どもたちは「ダメ!危ないもん」と明るく答えていました。(3月1日)



火のしまつ

君がしなくて誰がする

3月1日~7日の「春季全国火災予防運動」に先駆け、市中心商店街では防火パレードが行われました。消防音楽隊の演奏に合わせて行進する子どもたちは、はにかみながらも、沿道の人たちに火災の予防を訴えていました。(2月28日)



表紙写真から「愛、深まる 山口お宝展」

山口地域の大殿、白石地区周辺で、4月19日までの期間に限り、歴史的・文化的遺産を公開する「山口お宝展」。

国宝瑠璃



瑠璃光寺の内陣、公開前の様子

光寺五重塔の内陣(内陣)の特別公開や市菜香亭での兼重暗香作「木蓮に孔雀図」の展示など、さまざまな「お宝」を見ることがができます。

今年のテーマ「愛、深まる」は、京から迎えた姫を喜ばせようと御殿の一室を人形で飾り付けた大内氏24代当主弘世の深い愛情にちなんだもの。表紙写真の大殿大路や美しい桜の花に包まれる一の坂川など、弘世の愛と思いやりをとどめる一帯を、大切な人と散策し、絆を深めてみませんか。

問い合わせ

市観光課 ☎ 0836-664-2600

【着物レンタル・着付けサービス(要予約)】

申し込み・問い合わせ

市菜香亭 ☎ 0836-664-6612

山口の街並を着物で歩こう会

(☎ 0900-13515-8720)

☐ <http://kimonodearukou.sorecha.jp/>

【人力車運行サービス(要予約)】

申し込み・問い合わせ

市菜香亭 ☎ 0836-664-6612

※いずれも有料

イベントカレンダー 4.5月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日) イベント名(開催地区) 問い合わせ先(電話番号)

桜まつり(～12日) (徳地)
重源の郷 (☎0835-52-1250)



ちょっと昔のこどもたち
昭和の四季(～19日) (白石)
市歴史民俗資料館(☎083-924-7001)

いつでもアートふる山口「風かおる
ぶらり大路小路」(～19日)(大殿)
大路口ビー (☎083-920-9220)

山口お宝展(～19日) (大殿等)
山口商工会議所(☎083-925-2300)

企画展「中也の兄弟たち」
(～19日) (湯田)
中原中也記念館(☎083-932-6430)

テーマ展示「哀悼の詩
—愛するものが死んだ時には—
(～平成22年2月7日※)(湯田)
中原中也記念館(☎083-932-6430)
※特別企画展開催期間を除く

2 (木) 企画展「國重嘉代子 押し花展
花あそび」(～30日) (大殿)
大路口ビー (☎083-920-9220)

オゴオリザクラまつり (小郡)
実行委員会 (☎083-972-6497)

湯田温泉白狐まつり(～5日)(湯田)
実行委員会 (☎083-921-3444)

4 (土)



5 (日) 鴻上尚史氏トークイベント(白石)
山口情報芸術センター (☎083-901-2222)

8 (水) 菜香亭市民ギャラリー「山口市の
躍動」写真展(～13日) (大殿)
市菜香亭 (☎083-934-3312)

阿知須「いぐらの館」開館一周年
記念「古布の布絵展」(～21日)
阿知須「いぐらの館」
(☎0836-65-2403)

10 (金) 春の久留米市田主丸植木まつり&
JA全農やまぐち園芸まつり
(～5月7日) (佐山)
全農山口県本部(☎083-973-3298)

12 (日) 森林セラピー体験イベント
春の森で健康になろう (徳地)
市林業振興課(☎0835-52-1122)

15 (水) お大師まいり(～16日) (秋穂等)
秋穂総合支所(☎083-984-8021)

15 (水) あいおウォーキングツデー
マーチ(～16日) (秋穂)
秋穂地域交流センター
(☎083-984-2132)

19 (日) 大原湖さくらロードレース大会
(徳地)
徳地地域交流センター
(☎0835-52-1120)

22 (水) 企画展「第14回中原中也賞」
(～7月20日) (湯田)
中原中也記念館(☎083-932-6430)

29 (水・祝) 中原中也生誕祭
「空の下の朗読会」 (湯田)
中原中也記念館(☎083-932-6430)
※当日、記念館への入場は無料

5/2 (土) 山口田園朝市フリーマーケット
(名田島)
実行委員会 (☎083-972-8333)

歩こう大会 in 三谷 (徳地)
徳地地域交流センター八坂分館
(☎0835-56-0301)

青空天国いこいの広場 (吉敷)
実行委員会 (☎083-922-7646)

5/5 (火・祝)



人や環境にやさしいまちづくりを進める上で、一度に多くの人を運ぶバスや電車などの公共交通は欠かせません。公共交通が持続する仕組みを築くには、事業者や行政によるサービス向上の取り組みはもちろん、みなさん一人ひとりの「市民の足を育む心」が大切です。その心を乗せた公共交通は、将来にわたり誰もが住み良いまちの礎となり、受け継がれていくでしょう。

自分たちの暮らしを支える公共交通のあり方、みなさんも考えてみませんか。

山口市長 渡辺純志



みんなて育む「市民の足」

3月6日、自家用車から環境にやさしい公共交通などの移動手段に転換するきっかけづくりとして「市内一斉ノーマイカーデー」を行いました。当日は私もバスで登庁し、乗客の方と会話を交わすなど、楽しい時間を過ごすことができました。

自家用車を利用する市民が増える一方、年々車の利用が難しくなるお年寄りなどのため、それ以外の移動手段を確保する必要があります。また車への過度の依存は、交通渋滞や二酸化炭素の増加による地球温暖化といった問題の要因にもなっています。